



香美 祥二

(かがみ しょうじ)

4月から徳島大学病院長に就く香美祥二です。私は、徳島で生まれ育ち、徳島大学医学科を卒業した後に徳大小児科学教室を中心に歩んできた生粋の徳島人です。

さて、徳島大学病院は県内唯一の特定機能病院として、安全で安心な高度専門診療を実践し先端的医療の開発・推進に貢献しています。新病院長として、引き続き県民や広く国民の要望に応えられるよう患者さん第一の質の高い医療提供体制と臨床研究体制を強化してまいります。また、本院の診療を支えているのは医療者として志を同じくする職員のチーム医療です。これを維持し発展させるために、若手医療人の育成やキャリア形成支援に力を注ぎます。

本年度は新元号が施行される新しい時代の幕開けの年です。本院もメディカルストリートが開通し、医学部臨床A棟から歯学部校舎を結ぶ福利厚生棟(仮称)の建設などにより病院環境が大きく変わる機運に満ちています。一方で、少子高齢化のもと地域医療構想の進展や消費税増税など社会保障制度の変革期でもあります。大学病院の進むべき道のりは決して平坦なものではありませんが、新しい時代の大学病院をしっかりと築いていきたいと思っておりますので、どうかご支援の程宜しくお願いいたします。